

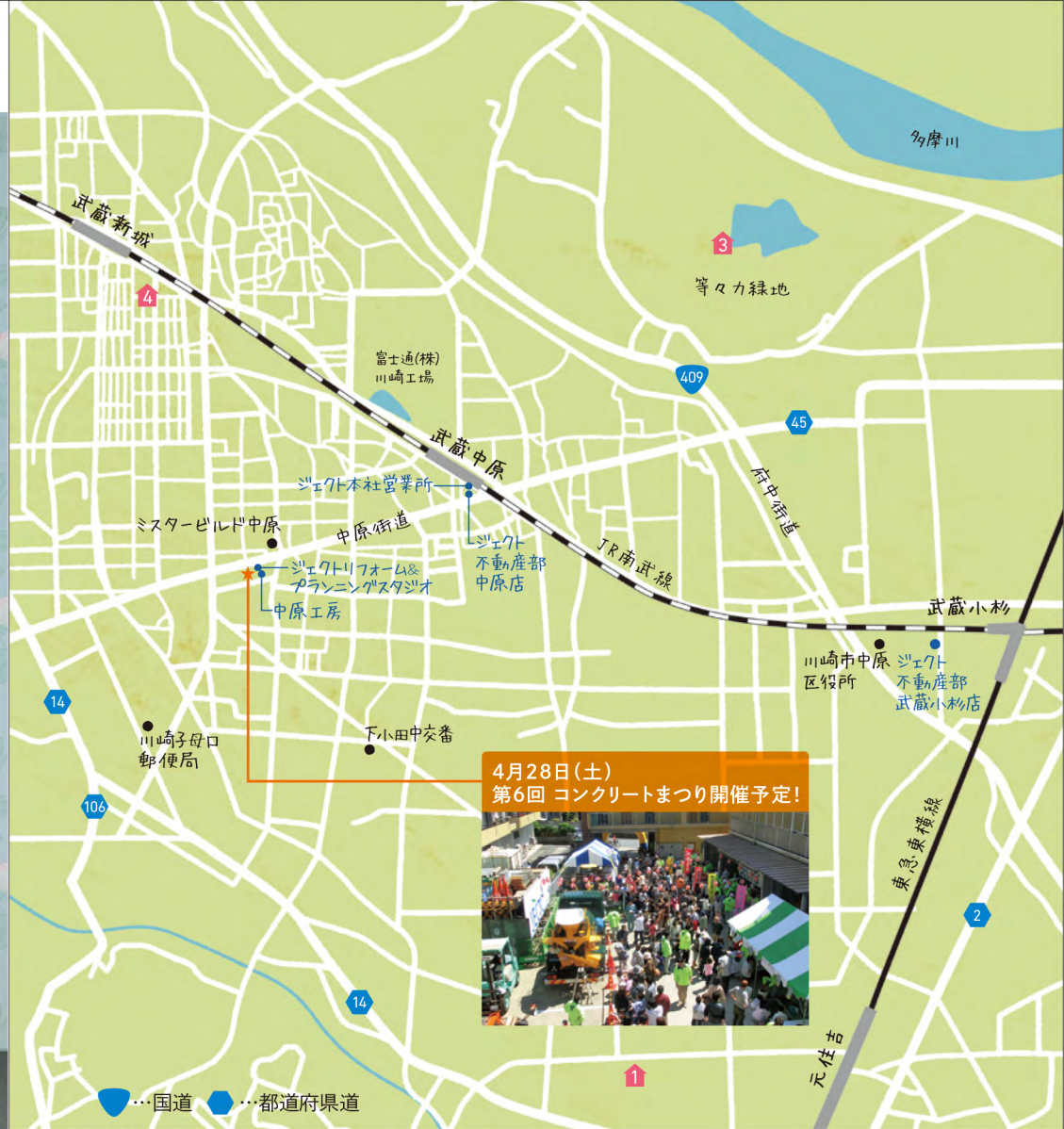
【特集】暮らし、新提案



No.7 -2018 Spring

ひとまち
NAKAHARA

「ひと、まち NAKAHARA」はジェクト発行の地域情報誌です。



No.7 ひと、まち NAKAHARA マップ

※詳細はP.8-9へ

1 バレエ・デュ・リス 〈1F〉
☎080-6543-8866

3 等々力フィッシングコーナー 〈等々力緑地〉
☎044-711-3257 (川崎市公園緑地協会)

4 Restaurant Bar Wild Heart (ワイルドハート)
☎044-872-8449 〈グランシャトーB1〉

ひと、まち NAKAHARA (無料)
2018年3月発行

※NAKAHARA (なかはら)は、
中原区とその周辺地域を含みます。

発行:ジェクト株式会社 <http://www.jecto.co.jp>
〒211-0053 川崎市中原区上小田中6丁目20番2号
編集:「ひと、まち NAKAHARA」編集部
お問い合わせ TEL:044-755-2525(代表)

JECTO

住む人、訪れる人、 道ゆく人との接点づくり

本業の建設や不動産だけでなく、地域に向けた活動を行う理由について、市川社長にインタビューをしました。

「常にお客様の立場でものを考える」というのが、私たちジェクトの企業理念。そのお客様が、時代とともに、また当社の事業発展とともに変わってきたということがあります。

戦後長らく、当社の仕事は公共建築がほとんどで、お客様といえば官公庁でした。しかし私がこの会社に入った1980年には、すでに民間の仕事の方が多くなっています。マンションなども徐々に手がけるようになってきます。

業務についても建築施工だけでなく、不動産部で取り扱う物件も増えて賃貸仲介や管理なども請負うようになりました。

そうなる、例えば：駅で電車を待っている人、道を歩いている人など、どなたも当社のお客様になり得るわけです。『どういう方が、どういう時に、お客様になつていただけるのか』を知ることがとても重要になります。そのためにも、間口を広げる『お客様との接点づくり』が必要だと考えたんです。

ジェクト株式会社
代表取締役社長
市川 功一



ひと | まち
NAKAHARA

中原
工房
SINCE 1920
PRODUCED by JECTO

上: ジェクトと地域のふれあい活動
「ひと、まち NAKAHARA」
ロゴマーク
下: 地域に開かれたDIY拠点
「中原工房」ロゴマーク

■ 目指すのは、住まいと暮らしのバリエーション

接点づくりとしてまず取り組んだのが、中原工房です。DIYやものづくりを通して、お客様に新しい提案ができないかという発想でした。入居者様が満足すれば長く住んでもらえる、それはオーナー様にとってもプラスになる——双方が笑顔になっていただける物件の『バリエーション』ですね。

地域情報誌の発行やWEB運営も、このバリエーションの二環だと考えているんです。自転車で行ける距離にのびのびとしたランがある、こんな面白い活動をしている所がある、という情報を提供する。これは、住む人・住みたいと思っている人にとって、エリアの価値をより高めることにつながるのではないのでしょうか。

住まいの空間だけでなく、暮らしやすさや喜びといった価値も一緒にお届けすることが、ますます大切だと思っています。

■ まだまだ途半ば、創業百年へ向けてさらに

私たちジェクトは、この地で創業して2020年に百年を迎えます。私にとっては生まれ育った、人一倍思い入れのある地域です。

地域貢献・社会貢献ということがおもしろいですが、コンクリートまつりや夏休み工作教室など当社の交流イベントが少しでも地域活性化のお役に立てれば大変うれしく思います。

これからも「ひと」「まち」と関わり続け、いつまでもお客様と地域社会に必要なとされる企業であり続けたいと願っています。



今年1月に開催した
「もちもちファーム」の1コマ

土間を活かした賃貸物件も増えています



■アーバンプラザ向ヶ丘 B館
宮前区神木本町



広い土間の一面を
作業スペースに活用。
例えば、机と椅子を備えてプラス
ワンの使い方。工芸や工作など、
居室では汚れが心配な趣味の作
業も土間なら気兼ねなく。生活
空間と切り離れたコーナーづく
りが可能です。



■うばしまハイツ
中原区下新城

玄関とリビング&ダイニング
が一体化。

玄関土間からフラットに続くリ
ビング&ダイニングも、コンクリート
床が施されている部屋。一体化した
広い空間は、まるでカフェのような
雰囲気。お友達が集まるパ
ーティスペースにも重宝です。



■ケイハウス東館
中原区下新城

飛び石が生活動線にも
なっている土間。
スポーツなどをして汚れて帰った
時は、居室を通らずに土間から
続くバスルームへ直行：そんなこと
が可能な部屋。普段使いでは履き
替えなしで行けるよう、土間には
飛び石が設けられています。



日本の古い家屋でよく見られた
土間が、今また見直されています。
活用自在なプラスワンのスペースとして
集合住宅への採用も多くなりました。
懐かしくて新しい、土間のある暮らし。
あなたならどう使いますか？

「土間」の魅力。

土間とは、屋内でありながら土足で歩けるようにつくられた空間。昔はおもに農具や収穫物を保管する場所として、また雨天時の作業場、さらには炊事場などにも使われていました。床は、三和土(たたき)と呼ばれる叩き固めた土が使われることが多かったようです。最近はこの土間が、多目的に使える自由なスペースとして再認識されています。床には水や汚れ・キズに強い素材が使われ、掃除も簡単にできるのがメリット。並べて見せる靴置場に、大切な自転車のガレージに、趣味や作業を楽しむアトリエに、あるいは植物を置いた室内ガーデンなど、使い方はまさに工夫次第。廊下や壁を介さずに居室へつながるため、開放感のある空間が広がります。

【 物件のご紹介と 044-741-6088 ジェクト(株) 不動産部 中原店
空室のご相談はこちら 044-739-1101 ジェクト(株) 不動産部 武蔵小杉店 】

※各建物は、すべてがこの間取りではありません。



道南杉を使った床張りでは、継目を不規則に張る「乱張り」やネジ頭を隠す「込み栓」というノウハウをアドバイス。また、イメージ通りのものが見つからないから…とご依頼のあったアイアンを使った家具づくりでは、思い描いていたサイズと質感に仕上がったとご満足いただきました。

オーナーこだわりの お店づくりを 中原工房がお手伝い。



中原工房スタッフ
佐藤 陽治

**アイアンの
持ち味を活かして**
金属加工の部分を中心にサポートさせていただきました。関口様と何度かお話しさせていただくなか、カフェ風スタイルのアイアン家具をご希望とのことでしたので、鉄は磨き過ぎない、木部は荒加工のみでキレイに仕上げ過ぎない、素朴かつ大胆な感じの作風をご提案しました。また、あえて錆止め塗装等もせず、経年変化を楽しんでいただけるようにしています。



「DIY」のことなら中原工房へ

小物から家具まで多彩なものづくりを、木工や金属加工の専門スタッフがサポートします。工具を使ったことがない、という方でもスタッフが補助いたしますので安心です。また、機材が揃った工房だけを借りることもできます。



お問い合わせやご相談はこちら

☎ 044-755-4105
✉ koubou@jecto.co.jp

ジェクト(株) 中原工房



ナチュラルな素材感を活かしたぬくもりのある店内

with
**中原
工房**
SINCE 1920
PRODUCED BY JECTO

シラハト商店 「てづくり家具」が魅せる空間



オーナー 関口様
ジェクトTHANKS DAYのイベント「もちもちファーム」にも、出張カフェで参加いただき、おいしいコーヒーを淹れていただきました。



彩りのよいヘルシーな食事や自家焙煎の香り高いコーヒーはもちろん、誰もがほっこりするような居心地のよさが人気の『シラハト商店』。そんな空間づくりに一役買っているのが、オーナーの関口様がDIYで手がけた内装や家具。てづくりのあたたかさが随所に息づいています。

シラハト商店

〒 高津区下作延
3-18-10 白鳩ヴィラ1F
☎ 044-872-7575
【URL】<http://shirahatoshoten.com/>

(上)道南杉でつくった器棚
(下)木とアイアンを
組み合わせた小テーブル
道南杉を張った床



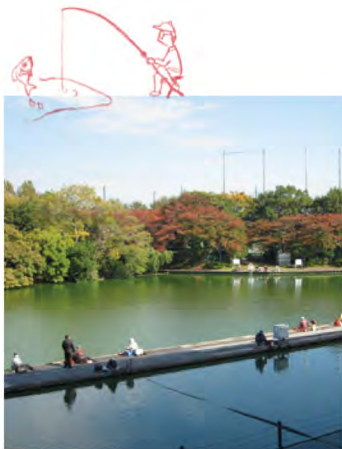
世界チャンピオンのオーナーから学べる、本格ダーツバー。



未経験者でも、ダーツ巧者がそろうスタッフが投げ方から丁寧に教えてくれるので安心。魅力にすっかりはまってるので、いつのまにか常連になったという人も多いのだそう。明るくフレンドリーなのがお店のスタイル。極上のお肉が楽しめるレストランとしてもおすすめ。

Restaurant Bar Wild Heart
(ワイルドハート)

〒 中原区新城 1-4-17 グランシャトーB1
☎ 044-872-8449
🕒 18:00 ~ 翌5:00
📅 日曜日 ※月曜が祝日の場合、日曜営業・月曜お休みの場合あり



都市部にあつて広大な自然を誇る等々力緑地は、へらぶな釣りも楽しめます。1日1回750円、6~15歳未満のお子さんは200円とリーズナブルで、釣った魚は2匹までなら持帰りもOK。親子で、ご家族で、リフレッシュがてらこんな交流時間をもつのはいかがでしょうか。

等々力フィッシングコーナー

〒 中原区等々力1-1
☎ 044-711-3257 (川崎市公園緑地協会)
🕒 【4~10月】平日 8:30~17:00、
土・日・祝日 6:00~17:00、
【7・8月】6:00~17:00、
【11~3月】8:30~17:00
📅 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始



休日は釣りを楽しむ。お子さんとのコミュニケーションにも。

「さあ、新年度！」
やりたかったコト始めてみませんか？

はじまりの季節、何か新しいコトに挑戦してみるのもいいですね。習いごとを始める、趣味を広げる、今までの自分とは違った世界に飛び込む…。中原エリアには、そんな望みをかなえてくれる場所がいろいろ。思いついたが吉日！ちょっとのぞいてみませんか。

川崎市の重要習俗技芸に指定されている郷土芸能の世界。

中原区の新城地区では、お正月に獅子舞が巡ってくるのをご存じでしたか？その獅子舞を演じているのが当保存会の皆さん。米俵などを持ち上げる力自慢技にお囃子が加わった「囃子曲持」を中心に郷土芸能を守り続けています。見学や体験も随時可能。近隣地域にお住まいで、長く続けられる方はぜひ！

新城郷土芸能囃子曲持保存会

🕒 火・土曜日 19:00~21:00
※新城神社での練習は、毎週ではありません。
お問い合わせは
【URL】<http://home.g00.itscom.net/geinou/>



憧れだったバレエに、大人になって門をたたく人も多いか。就学前のお子さんから、大人の初心者までを対象にしたクラスがあり、のびのびと楽しい雰囲気です。レベルや希望にあわせてステップアップを指導しています。

バレエ・デュ・リス

〒 中原区井田中ノ町35-5 1F
☎ 080-6543-8866
クラス編成やレッスンスケジュールは、ホームページでご確認ください。
【URL】<http://www.ballet-du-lis.com/>



3歳から70代まで幅広い生徒さんが集うバレエスタジオ。



詳しい記事・情報は、WEB版「ひと、まち NAKAHARA」でご覧いただけます。

エリアに住む・働く・拠点をおく魅力的な人々の紹介や、素敵な暮らし方のノウハウ、皆さんの口コミからピックアップした人気のお店情報など、「もっとNAKAHARAのことが好きになる」コンテンツが満載。掲載情報は随時更新しています。





お料理レシピ篇

季節をおいしく召しあがれ



カラフルぼたもち

お彼岸のお菓子といえば、ぼたもち。
秋が萩の花にちなむ「お萩」なのに対し、
春に咲く牡丹の「牡丹餅」からきています。
今回は彩りも楽しくつくってみました。

材料(4人分)

- 米……1と1/2カップ
- もち米……1と1/2カップ
- 塩……少々
- A こしあん(市販のもの)……200g
- B 青のり……大さじ3 + 塩……少々
- C きなこ……大さじ4 + 砂糖……大さじ1
- D 食紅……少量を湯で溶かしておく
- 白ゴマ……少々(かざり用)
- 桜の塩漬け……2個(かざり用)

作り方

- 1 米ともち米を合わせてとき、ざるに上げて1時間おいておく。炊飯器に入れ、塩を少々加えて炊く。
- 2 1が炊きあがったら15分蒸らし、水でぬらしたすりこぎで米粒が半分残る程度までつぶす。8等分にして、水でぬらした手で1個ずつ丸める。
- 3 Aからピンポン玉大を手にとって丸め、ラップ上でだ円に広げ、2をのせて包む(2個作る)。
- 4 残りのAを6等分しておく。2をラップ上でだ円に広げ、Aをのせて包む(6個作る)。
- 5 B・C・Dを別々のパットに入れ、B・Cは混ぜ合わせておく。各パットに4を2個ずつ入れてまぶし、全体が色づいたら3と一緒に皿に盛る。Bのぼたもちには白ゴマ、Dには桜の塩漬けをかざってできあがり。

スタッフ裏話

東西で異なるぼたもちの“緑”

米ともち米は、武蔵新城にあるお米屋さんで調達。世間話では商店街の成り立ちまで知ること。町の商店に行くとき、白い発見があります。発見、といえはもうひとつ。

今回「青のり」のぼたもちを初めて見たという人が続出。きけば関東で緑は「ずんだ」が一般的とのこと。

私の出身地、関西ではメジャーな青のりぼたもち。風味があつておいしいのでぜひおためしください。

募集中

紹介してほしい地産品、募集中です!(中原区とその周辺地域を含む)
地元のこれがおいしい、これが地元名物、といったものをご紹介します。
採用された方には粗品を差し上げます。

応募方法

タイトル「地産品応募」とお書きいただき、お名前、ご連絡先を明記の上、
E-mail: hito78@jecto.co.jp または FAX: 044-751-6327 までご応募ください。

ジェクトにおまかせ

家ドック(住宅診断)

お家も年1回の健診を!

家も人間の健康と同じで、定期的な検査を受け、コンディションを把握して計画的にケアをすることで、寿命を延ばすことができます。

「家ドック」とは、いわば人間ドックの住まい版。ケア(修善)が必要なところが見つかった場合は早めに対処でき、今後管理するうえで注意すべき点についても事前に知ることができるので、最終的な修善費用の削減や住宅価値の維持につながります。

大切な住まいを、いつまでも快適に、そしてその資産価値を長持ちさせるためにおすすめします。ぜひご活用ください。

家ドックとは?

- ①年1回の定期点検を実施。基礎・外壁から水まわりなど約200項目の結果を報告書にまとめます。
- ②点検結果をもとに、必要と思われる修善をご提案する修善計画書を提出します。
- ③いつ、どこを、どのように修善したかわかる履歴書を作成。資産価値の評価にもつながります。



家ドック・リフォームに関するお問い合わせはこちらまで

ジェクトリフォーム&プランニングスタジオ

☎044-741-6501

(受付時間 10:00~17:00
定休日 日曜・祝日・第2、第4土曜)

「お家のアフターメンテナンスはどこに頼めばよいかわからない」「資産価値を保つために今の家の状態を知りたい」といった方に、「安心できる!」と評価していただいています。魅力は何とんでもお得感のある料金とサービス。月々わずか1,000円(税抜)で、年1回の点検実施と報告書に基づく修善提案、緊急のトラブル対応や無料相談などが受けられます。メンテナンスからリフォームまで実績のあるジェクトなら、その全てでトータルにお応えいたします。

私たちジェクトが「住まいのかかりつけ医」になります!



ジェクト株式会社
工事部
リニューアルグループ
杉野 雄一